

## 令和3年度第2回月形町地域公共交通活性化協議会顛末

### 1 開会

### 2 挨拶

### 3 議事顛末

#### (1) 札沼線バスの運行状況について（1～7 P）

事務局（山本）から説明。

##### （堀会長）

利用実績が低迷している状況である。特に月形浦臼線については、地域間フィーダー系統補助要件である1便あたり1人以上を達成できていない状況にあるので、何かしらの対応を取っていかなければならない。

#### (2) バス停の追加等について（8～9 P）

事務局（山本）から説明。

##### （野川委員：札幌地区バス協会）

月ヶ岡駅のバス停移設について、上りのバス停を国道側に移設するということだが、歩道や横断歩道などはあるのか。

##### （事務局新道）

月ヶ岡駅の前に横断歩道があるので、渡ることは可能。

#### (3) 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について（10～15 P）

事務局（新道事務局）から説明。

##### （堀会長）

運行状況にもあったとおり、月形浦臼線は地域間フィーダー系統補助要件を上回っていない状況にある。運行の見直し等については、美唄自動車学校、浦臼町、月形町で協議し、本協議会に随時報告・協議していきたいと考えている。

##### （久保田委員：北海道運輸局札幌運輸支局）

事業評価について、運輸局と提出者で協議しながら進めていく。

#### (4) 国庫補助制度改正に伴う協議会のあり方について（16 P）

事務局（新道）から説明。

##### （事務局新道）

地域間幹線系統補助については、現状どおり事業者へ補助金が支払われるため変更はないが、地域間フィーダー系統については、国庫補助年度の令和6年度（令和6年9月）までに法定協議会で会計を持ち、フィーダーに係る補助金は法定協議会から運行事業者へ支払うこととなる。

本協議会で会計を持つ時期については、美唄自動車学校、浦臼町、月形町において協議し、令和5年度もしくは6年度になるよう進めていくこととする。

**(堀会長)**

国の関係法改正による手続き等の変更についてであり、関係機関の美唄自動車学校、浦臼町、月形町で協議し進めていき、本協議会に報告及び承認を求めるものとする。

**(久保田委員：北海道運輸局札幌運輸支局)**

令和7年度事業（令和6年10月～令和7年9月）から変更しなければならないこととなった。また、交通計画の中に補助金のことについても盛り込むこととなったので、注意願う。

**(高松委員：空知総合振興局)**

道では幹線に係る交通計画を振興局で音頭を取り策定をしている。空知については路線バスが非常に多い地域で、それぞれ深川市、滝川市、岩見沢市が北中南の中心としてネットワークを構築している。令和3年度は北空知（深川市など）で広域の交通計画を策定中である。今後、令和4年度に中空知（滝川市など）、令和5年度に南空知（岩見沢市など）の策定予定となっている。こうした中で、月形町の交通計画は令和5年度までとなっているので、次回計画時に、幹線の部分を町単独で策定するのか、広域で策定するのか、北海道も連携して進めていきたいと思っている。

**(5) 定額ハイヤー（実証運行）の利用状況について（17P）**

事務局（新道）から説明。

**(事務局新道)**

10月1日より、利用状況把握のため定額運賃を下げた（市街地600円→400円、郊外部1,400円→1,000円）。市街地については、運賃変更により初乗り以下の運賃で利用できるということもあり、市街地利用者登録が大幅に増加している（10月27日現在85人）。

本格運行実施については、本格運行実施基準に基づき、実利用者数90人以上、ハイヤー利用が前年度を上回る場合としているが、利用者から大変好評をいただいております、新たな交通体制として有効だと考えている。実証期間は3月までであるが、本事業に登録されている方は利用が見込まれる方であり、本基準もクリアすることが見込まれるので本格運行実施に向け、協議を進めていくこととする。また、年度末に利用者アンケートを実施し、このアンケート調査も参考にしていく。

**(青柳委員：(有)アオヤナギ観光バス)**

現在のハイヤー日曜運行の実績は3～4人／日程度であり、運転手1人体制でやっても赤字となっている。このような状況の中で、休日も定額ハイヤーを実施し、それに併せ運転手も2人体制になった場合、採算がとれるのか心配なところはある。

町の方でも事業周知はやっているが、もっと効率的な方法で多くの人に知れ渡るように工夫してやってほしい。会社としては、ハイヤー予約時に登録していない人に声かけなどを行っている。

**4 その他**

**(1) 中央バスダイヤ改正について**

**(事務局新道)**

冬ダイヤとして12月にダイヤ改正がされる。平日6便→5便、休日4便→2.5便となる。月形高校からの要望事項である「朝便を5分早めてほしい」ことについては対応してもらうこととなった。

**(篠原委員：月形高等学校)**

以前の要望でテスト期間中などは昼で学校が終わることもあるため、月形駅発が12時くらいの便を要望していたので、対応願う。また、冬ダイヤはいつ頃に公表されるのか。

**(平瀬委員：北海道中央バス㈱)**

諸々の手続きが終了し、11月の中旬には公表することとする。

(2) 夜間送迎ハイヤーチケット交付事業について

**(事務局新道)**

コロナ禍の状況であり、夜間授業がないなどの理由により、実績はない状況である。

(3) オープンデータについて

**(事務局新道)**

北海道で実施していた事業により、いくつかの地図アプリでルート検索できるようになっているが、グーグルマップやヤフーマップなどについては、手続き方法が異なるため、運行事業者と協議し進めているところである。

(4) 部会委員の追加について

**(事務局新道)**

今後、広域での交通計画を検討する必要があることから、空知総合振興局の高松委員に参加いただくこととなった。

午前10時50分終了